

既存施設の適切な維持管理による安心・安全の確保

Ⅲ 土砂災害防止施設の適正な補修による有効活用（老朽化対策）

「インフラ老朽化対策の中長期的な枠組み」に基づいた「修繕方針」により、着実な老朽化対策を推進していきます。

Ⅲ-1 戦略的な維持管理の推進

効率的かつ効果的に施設を維持するため、アセットマネジメントシステムを活用した、着実な予算確保による計画的な維持管理を推進します。

また、引き続き、維持管理に係るコスト縮減にも取り組むなど、中期的な視点に立って戦略的な維持修繕の推進に取り組んでいきます。

○アセットマネジメントシステムを活用した維持管理計画の推進

- ・維持管理に必要な施設データの蓄積と設備台帳及び点検結果のデータベース化
- ・維持管理ガイドライン及び点検マニュアルの策定と定期的な施設点検の実施

○「インフラ老朽化対策の中長期的な枠組み」に基づいた維持修繕

- ・個々の施設を適切に修繕するため、施設の重要度に応じた健全度が確保できる修繕方針の策定・公表
- ・施設の長寿命化など、ライフサイクルコスト（建設・更新・維持管理の総費用）の縮減を推進

○既存施設の老朽化対策による有効活用

- ・アセットマネジメント（H22～）の定期点検の結果、Eランク（要補修）と判定され緊急性の高い砂防施設（砂防堰堤）について、修繕方針に基づいた補修を計画的に実施し、既存ストックの機能を長期間適切に発揮

◆老朽化対策箇所◆

区分	計画期間内 完成	次期計画 継続	合計
堰堤補修	17箇所	—	17箇所

《アセットマネジメント定期点検(砂防堰堤)の概要と結果(健全度評価)》

(H27.10 時点)

- ◆点検対象 : 下流に人家等ある場所に流入する溪流に設置している砂防堰堤 1,703 基
- ◆点検年度 : 平成 22 年度から
- ◆点検実施 : 1,644 基 (実施率 : 96.5%)
H26 年度 : 336 基の点検を実施
H27 年度 : 359 基の点検を実施
- ◆点検内容 : 堤体の劣化, 亀裂, 変形等の有無
側壁護岸の劣化, 背面土砂の沈下等の有無
堆砂敷の堆砂状況等
- ◆点検結果 : 緊急に修繕を行う必要がある (健全度 E)
砂防堰堤 38 基



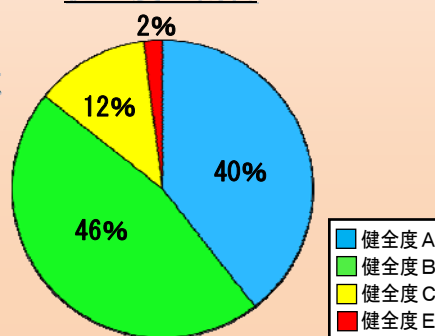
点検結果(健全度評価)

健全度区分	施設数(基)	
	施設数	割合
健全度 A	649	40%
健全度 B	760	46%
健全度 C	201	12%
健全度 E	34	2%
計	1,644	100%

良
↓
悪

修繕により健全度を回復

健全度の割合



↓ 機能に支障をきたした砂防堰堤の改修事例(大竹市)



[対策前]



[対策後]

溪流保全工・急傾斜・地すべり施設については、計画期間内にアセットマネジメントに沿った施設の老朽化の状況等の調査を実施し、修繕計画の策定を実施します。